

笑顔とがんばりの町

広報

おのまち

平成21年
No.559

9



つかまえるぞ～!!

8月15日に行われた「おのまち夏まつり」。
午後3時からの魚つかみに参加した子どもたちは、大物をつかまえようと一生懸命に魚を追いかけていました。
(関連記事P2～)

おのまちの夏

まつり

その響きは
多くの人々を
熱くする

まつり

その響きは
童心にかえる
魔法の言葉

何をしようか
何を食へようか

くぐりぬぐい ぐわんぐわん
屋台をめぐる

小野町の夏を彩る
「おのまち夏まつり」

今年は
どんな思い出が
できましたか





だのまら
夏ま(り)

だのまら
夏ま(り)

だのまら
夏ま(り)

おのまち夏まつり

おのまち夏まつりが8月15日、小野新町小学校校庭で行われました。

当日は天候にも恵まれ、約7,000名の町内外からの来場者で賑わっていました。午後3時から行われたミニSSL、フワフワ、ストラックアウト、魚つかみでもたくさんの子もたちが楽しそうに遊んでいました。

午後6時には、小野中学校吹奏楽部の演奏で夜の部が幕開けし、菅布祢太鼓の演奏、小野まち子歌謡ショー、小町夢太鼓の演奏と続き、すばらしい演奏・歌声に皆さん聴き入っていました。

メインのたかむら踊りでは、踊りに参加した人たちがいくつもの大きな輪ができ、会場は一体感のある雰囲気にも包まれていました。



そ〜っと袋に入れて(魚つかみ)



祭りを彩る「絵ねぶた」



小野まち子歌謡ショー



子どもたちに大人気！ミニSSL



たかむら踊り



小町夢太鼓



県内のB&G施設がある市町のチームが参加し、剣道の部・水泳の部で熱戦が繰り広げられました。小野町チームの結果は、剣道の部が準優勝、水泳総合の部は第3位でした。

第24回B & Gスポーツ大会福島県大会

第24回B&Gスポーツ大会福島県大会が7月26日、B & G海洋センターで行われました。

小野町剣道スポーツ少年団の新田裕司さんと小野町水泳スポーツ少年団の横田竜也さんの力強い選手宣誓で大会が始まりました。



はかりの定期検査

商店・工場などの事業所および官公庁で取引や証明行為に使用する「はかり」は、2年に1回の定期検査を受けることが義務付けられています。

定期検査は、集合検査または所在場所検査により実施されます。

【 検 査 方 法 】

●集合検査

指定された期日・場所で検査が実施されます。

●所在場所検査

集合検査場所へのはかりの持ち込みが困難な場合等に、そのはかりの所在場所で行う検査です。

【小野町での集合検査】

●実施日時

9月29日(火)

午後1時30分～午後3時30分

●検査会場

多目的研修集会施設

●検査手数料

県手数料条例による手数料を検査会場で現金で納入してください。

◆問い合わせ

福島県計量検定所検定・検査課

☎024-521-7655

企画商工課

☎72-6939



小野中学校吹奏楽部



平田村の菅布祢太鼓



親子で水泳を楽しもう!

—親子水泳教室—

親子水泳教室を8月3日から7日までの5日間、B&G海洋センタープールで行いました。

教室には11組22名の方が参加し、子どもの部、親の部に分かれ水泳の基本を学びました。

最終日には成果発表を行い、5日間の練習の成果を披露しました。

これからも水泳に親しんでください。

県大会優勝!! 東北中学校柔道大会・全国中学校柔道大会出場!
—小野中学校 郡司昂平選手—



試合の様子(郡司さん 右)

第52回福島県中学校体育大会柔道競技が7月23日・24日、新地町総合体育館で行われました。

90キログラム超級に出場した小野中学校3年郡司昂平さん(吉野辺)は、全一本勝ちで優勝しました。

郡司さんは8月3日に町長室を訪れ、「東北大会、全国大会では、納得のいく結果を残せるよう全力で戦います」と意気込みを語りました。

穴戸町長は「福島県として小野町の代表として出場するので、これまで鍛えてきたことを存分に発揮し、けがをしないようがんばってください」と励ましの言葉をかけ、激励金を贈りました。

大会の結果は次のとおりです。

- 東北大会(岩手県盛岡市)
3位入賞
- 全国大会(沖縄県那覇市)
2回戦にて惜敗

全国高校総合体育大会(インターハイ)
全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会
全国高等学校総合文化祭
出場選手を激励

全国高校総合体育大会、全日本ビーチバレージュニア男子選手権並びに全国高等学校総合文化祭の出場者に対し、穴戸町長より励ましの言葉と激励金を贈りました。(敬称略)

●全国高校総合体育大会

▽柔道

郡司 麻妃(田村高校3年)
団体戦1回戦にて惜敗

▽バレーボール

吉田 有里
(郡山女子大附属高校3年)
決勝トーナメント3回戦にて惜敗

▽弓道

郡司 温子(小野高校3年)
個人戦予選にて惜敗

●全日本ビーチバレージュニア男子選手権

宗像 雄基(郡山北工業高校3年)
決勝トーナメント2回戦にて惜敗

吉田 淳也(郡山北工業高校3年)
敗者復活戦にて惜敗

村上 健太(郡山北工業高校3年)
決勝トーナメント2回戦にて惜敗

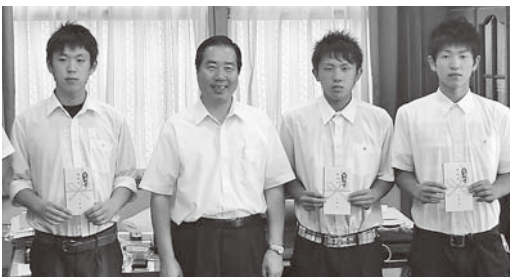
●全国高等学校総合文化祭

▽書道部門

吉田 美香(郡山東高校3年)

▽将棋部門

須藤 瑛人(安積高校3年)



左から、宗像さん、穴戸町長、村上さん、吉田さん



左から、吉田(有)さん、郡司(温)さん、穴戸町長、吉田(美)さん、郡司(麻)さん代理(母)

小野中学校建設だより

小野中学校校舎改築に伴う造成工事に着手しました。

工事の概要については、「広報おのまち」7月号でお知らせしましたが、安全面や教育面などに配慮しながら作業を進めますので、工事に対するご理解とご協力をお願いします。

造成工事了り予定日
11月30日(月)



小野中学校施設整備に関するご意見・ご質問がありましたらご連絡ください。

◆問い合わせ

教育課施設整備室
 ☎7216780

投票率
78.40%

第45回衆議院議員総選挙結果

解散に伴う第45回衆議院議員総選挙の投票が8月30日に行われました。投票率は78.40%（小選挙区選挙）で県平均の72.82%を5.58ポイント上回る投票率となりました。（前回の投票率は78.03%です。）

●投票結果(福島県小選挙区)

区分	選挙当日の有権者数	投票者数	投票率
男	4,669人	3,698人	79.20%
女	5,035人	3,910人	77.66%
計	9,704人	7,608人	78.40%

※期日前投票所での投票者数 2,186人

●福島県小選挙区選出議員選挙(第3区)

候補者及び候補者別得票数

候補者名	得票数
吉野 まさよし	2,406票
げんば 光一郎	5,074票

※無効投票 128票

●東北選挙区比例代表選出議員選挙

政党名及び政党別得票数

政党名	得票数
自由民主党	2,347票
社会民主党	290票
幸福実現党	57票
民進党	3,630票
みんなの党	289票
公明党	514票
日本共産党	204票

※無効投票 271票

期日前投票所で行った投票者の数は、2,186名で、投票を行った方の約3割近くの方が期日前投票所で投票したことになります。今回の選挙は、8投票所に統合して3回目の選挙となりましたが、皆様のご理解によりスムーズに投票ができました。選挙事務並びに棄権防止啓発などにご協力いただいた皆さんに厚くお礼申し上げます。投票および開票の結果は表のとおりです。

第1回小野町地域新エネルギービジョン策定委員会を開催

第1回小野町地域新エネルギービジョン策定委員会を7月30日、役場会議室で行いました。

この委員会は学識経験者、関係団体、町民代表など11名で構成されており、穴戸町長から各委員に委嘱状を交付しました。委員長には福島工業高等専門学校校の鈴木晴彦教授、副委員長には小野町商工会の吉田代吉副会長が選ばれました。

地域新エネルギービジョンでは、町の地域特性を活かした太陽光、風力、水力、バイオマスなど環境に優しい新エネルギーの導入方針や具体的な取り組みなどを定めます。独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の補助金を活用し、来年2月のビジョン策定を目指し、今後3回にわたり策定委員会を行います。

委員は次の方々です。(敬称略)

●委員長

鈴木 晴彦

(福島工業高等専門学校教授)

●副委員長

吉田 代吉

(小野町商工会副会長)

●委員

佐藤 達哉

(東北電力株式会社郡山営業所長)

吉田 元幸

(たむら農業協同組合南部統括支店長兼小野支店長)

塩田 広平

(ふくしま中央森林組合参事)

郡司 初夫

(小野町地区酪農業協同組合総務課長)

森田 高夫(町民代表)

穴戸 毅(町民代表)

西牧 裕司

(小野町立小野新町小学校長)

齋藤 善護

(福島県中地方振興局企画商工部副部長(業務)兼地域づくり・商工労政課長)

伊藤 直樹(副町長)



委員会の様子

ダムの重要性を学ぼう

こまちダムまつり2009開催！

こまちダムまつりを7月25日、こまちダムで行いました。

主催は町や県、菖蒲谷・雁股田行政区、夏井川漁業協同組合小野滝根支部、小野町建業会などで組織するこまちダムまつり実行委員会、森と湖に親しみ、森林やダムなどの重要性について理解を深めてもらうことを目的に行っているものです。

普段は見ることができないダム管理棟内やダム本体の中にある監査廊などのダム施設・こまち浄水場施設の見学会、ダム建設時の発掘調査で出土した資料の展示会、地元の新鮮な野菜やニジマスの塩焼きなどの販売、また、こまち湖では、ダム巡視艇「こまち号」による巡視体験や小野海洋クラブによる力ヌーやヨットの実演体験が行われました。

当日は、天候に恵まれ、親子連れや夏休み中の子どもたちなど町内外から約500人が訪れ、こまちダムでのイベントを満喫していました。



小野海洋クラブ

小野町では、平成20年度、ダム水面の有効活用を図るため小野海洋クラブを設立しました。

同クラブは、こまちダムを拠点に、カヌーやヨット、水辺での自然体験活動をおして、青少年の健全育成に取り組んでいます。

海洋性レクリエーション指導者会を中心に6月～9月まで活動を実施しています。

● 配備器材

カヌー8艇・ペアーカヌー6艇・OPヨット4艇・シーホッパー(ヨット)2艇・救助艇1艇

◆ 問い合わせ

町民体育館 ☎72-2518



発掘！こまちダム遺跡

ふるさと文化の館では、こまちダム建設に伴う調査で発掘された資料の展示を行いました。

小野町では初公開ということもあって、1点1点じっくり見ている方が多くいました。

来場された方は、大昔の人の技術に驚いていたり感心したりしながら、郷土の歴史の深さを改めて感じているようでした。



ふるさと小野町会 ふれあい通信

田舎の思い出

西牧 秀雄

(上羽出庭出身・東京都支部)



私は、昭和49年に高校を卒業してすぐ、東京の芝郵便局に配属になりました。右も左も分からない私が務まるか心配でしたが、勤続35年になります。

当時はなまりが抜けなくて配達時によく「東北出身でしよう」と言われていました。そのたびに、「福島県の小野町で、郡山と平の真ん中で自然環境の良い町」と答えていました。知っている人はほとんどいみませんでした。そこで「近くには阿武隈鍾乳洞があります。」と「言」と地理的に分かってもらえました。

現在は、郵便事業会社(ゆうパック)と日本通運株式会社(ペリカン便)が合併した新

会社(JPエクスプレス株式会社)に意向しています。新会社は貨物運送の専門会社で、今年10月1日の完全統合に向けて準備を進めているところ

です。私は、7人兄弟の末っ子ですが、農家なので小さいときから遊びたいのに、家の手伝いをさせられました。薪を割って風呂焚き、蚕、煙草挿み、稲刈り、芋掘りなどをしました。

また、釜戸でご飯を炊くのはなかなか難しく、美味しく炊けたときは最高でした。遊びの一番の楽しみは、魚釣りでした。

よく鮎・鮒などを釣っていました。一度だけ親父と夏井川に行きましたが、釣れなかつた思い出があります。

私が東京に来て一番驚いたのは星の数です。田舎にいるころは、北極星・北斗七星・天の川などきれいに見えましたが、東京ではなかなか見ることができません。田舎に帰り空を見上げると、星がいっぱいでとても癒されます。

田舎での18年間は、仕事の手伝いで辛かったこと、遊びで楽しかったことなどたくさん思い出があります。

やっぱり田舎は最高です！私にとって一番癒される場所です。

国民年金コーナー

保険料を免除する制度があります

経済的な理由などで保険料を納付することが困難な場合は、保険料免除制度をご利用ください。

国民年金の保険料免除制度には「法定免除」と「申請免除」の2つの種類があります。

●法定免除

障害基礎年金や生活保護法の生活扶助を受給している方などが申請を行うと保険料の納付が免除されるものです。

●申請免除

申請を行うと、本人・配偶者・世帯主の各々の前年の所得に応じて4段階の基準額により保険料の納付が免除されるものです。学生の方は申請することはありません。

▽全額免除

保険料の全額が免除になります。

▽一部免除(一部納付)

保険料の4分の3、2分の1、4分の1を納付し、残りの保険料が免除になります。保険料の一部免除を受け、残りの保険料を納付しなかった場合、その期間の一部免除が無効(未納と同)になり、将来の老

齢基礎年金の額に反映されません。また、障がいや死亡といった不慮の事態が生じた場合に、年金を受け取ることができなくなる場合がありますのでご注意ください。

保険料免除が承認された期間中は、将来の老齢基礎年金の金額の計算のときに国庫負担に相当する額が算入されます。また、万が一のときの障害基礎年金、遺族基礎年金を受けるために必要な受給資格期間にも算入されます。

30歳未満の方には、世帯主の所得の多少にかかわらず本人と配偶者の所得審査で保険料納付が猶予される「若年者納付猶予制度」があります。

学生の方には、本人の所得審査で保険料納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

この猶予制度の承認を受けた期間は、老齢基礎年金の金額には算入されませんが、老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金を受給するための資格期間には算入されます。

追納制度とは、将来受け取る年金額が少なくならないように、保険料の免除や猶予の承認を受けた期間10年以内であれば後から保険料を納付することができる制度です。

免除などの承認を受けた期間の翌年度から起算して3年度目以降に追納する場合は、当時の保険料額に経過した期間に応じて加算額が上乗せされますので、早めの追納をお勧めします。免除などの申請は、町民生活課で行ってください。

◆問い合わせ

郡山社会保険事務所
☎024-932-3480
町民生活課
☎72-6933

一部納付(免除)制度の所得基準のめやす

世帯構成	全額免除	一部納付		
		1/4納付	1/2納付	3/4納付
単身世帯	57万円	93万円	141万円	189万円
2人世帯 (夫婦のみ)	92万円	142万円	195万円	247万円
4人世帯 (夫婦、子ども2人)	162万円	230万円	282万円	335万円

◆◆◆◆◆ ふるさと文化の館情報 ◆◆◆◆◆

○図書館

◇夏休み工作教室を行いました

夏休み工作教室「図書館バッグをつくろう！」を8月2日に行いました。

作り方の説明を聞き、バッグ作りに挑戦。

絵の具やクレヨンを使い、無地の布バッグに思い思いの絵を描き、オリジナルの図書館バッグを完成させました。

できあがった「図書館バッグ」を手にした子どもたちは、うれしそうな顔でお互いのバッグを見せ合っていました。



図書館バッグが完成しました！

○美術館

◇竹久夢二展 大正ロマンの世界へ

【開催期間】 10月3日(土)～18日(日)
午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

【観覧料】 大人500円・高校生以下無料

竹久夢二は明治・大正期に活躍した画家で、「夢二式美人」とよばれる美人画を数多く残しました。また、「生活美術」といわれる身近な品々のデザインも多く手がけました。

今回の美術展では、約80点の作品を展示し、竹久夢二の幅広い活動の跡を紹介します。ぜひ、ご鑑賞ください。



雪の風(大正13年「婦人グラフ」12月号表紙)

美術展関連企画「ぬり絵」と「模写」にチャレンジ!

「竹久夢二展」に関連して、夢二の「ぬり絵」と「模写」を募集します。

応募していただいた作品は、美術展期間中、会場に展示します。

ぬり絵の台紙と模写の参考作品は、文化の館で用意していますので、ご希望の方は文化の館までお越しください。

参加は無料で、どなたでも応募していただけます。

ぜひ、ご参加ください。

◆問い合わせ ふるさと文化の館 ☎72-2120

有料広告募集中!!

広報おのまち・小野町ホームページに広告を掲載しませんか。

「広報おのまち」と「小野町ホームページ」に掲載する有料広告を募集しています。

詳細はホームページをご覧ください。

◆問い合わせ 企画商工課 ☎72-6939

◎広報おのまち

サイズ	広告掲載料(1回)
1号広告 縦45ミリ・横178ミリ	10,000円
2号広告 縦45ミリ・横88ミリ	5,000円

◎小野町ホームページ バナー広告

サイズ	広告掲載料(1か月)
縦60ピクセル・横150ピクセル (容量5キロバイト以内 GIF形式)	10,000円

**9月15日から21日までは
老人週間です**

豊富な知識と経験を持ち、多年にわたり社会の進展に寄与された高齢者を敬愛するとともに、高齢者への理解を深めるため、毎年9月15日から21日までの一週間は「老人週間」とされています。

小野町の65歳以上の高齢者は、7月31日現在で男性が1,295名、女性が1,968名で、合計3,263名、高齢化率は27.56%(前年比0.42%の伸び)となっています。

高齢化率が年々増加している今日、「老人週間」を契機に家庭で高齢者の生きがいや健康、介護、高齢社会における家庭の役割などを話し合ってみましょう。

◆問い合わせ

健康福祉課

☎72-6934

応急手当の重要性

突然の事故や病気などのとき、救急隊が現場に到着するまでの間に、救急現場に居合わせた人が、迅速な119番通報、適切な応急手当を速やかに実施することで、傷病者の救命効果が一層向上します。

尊い命を救うため、救命講習を受講しましょう。

応急処置(心肺蘇生法)については、郡山地方広域消防組合のホームページ「こんな時あなたは何?」に掲載していますので、ぜひご覧ください。

救命講習の詳細については、ホームページにも掲載していますが、最寄りの消防署または分署にお問い合わせください。

◆問い合わせ

郡山消防署

☎024-923-1469

田村消防署

☎21-1200

小野分署

72-2630

ホームページ

<http://www.shobokoriyama.tukushina.jp/>

**会社・法人登記事務の
取扱庁が変わります!**

福島地方法務局郡山支局が取り扱っています郡山市、田村市、三春町および小野町の会社や法人の登記事務は、10月19日から福島地方法務局法人登記部門で取り扱うこととなります。

なお、会社や法人の登記に係る登記事項証明書、印鑑証明書の交付事務(動産・債権譲渡登

記に係る概要記録事項証明書の交付事務を含む。)については、引き続き郡山支局でも取り扱います。

不動産登記事務については、取り扱いの変更はありません。

◆問い合わせ

福島地方法務局法人登記部門

☎024-534-1904

福島地方法務局郡山支局

☎024-922-5624

**ふくしまデジタル
情報化フェア2009**

インターネット、携帯電話、地上デジタル放送等の最先端の情報通信技術等に触れられる展示会を開催します。

ITに関する最近の動向や身近なITへの取り組みを紹介するプレゼンテーション、国内外の最新の情報通信技術やITの利活用例に関する講演等を行います。入場無料ですので、ぜひお越しください。

●開催日

10月27日(火)

●場所

コラッセふくしま

(JR福島駅西口徒歩3分)

●入場料

無料

◆問い合わせ

福島県高度情報化推進協議会
(県企画調整部情報政策課内)
☎024-521-7134

ホームページ

<http://www.tukushina-koudo.jp/>

**県立テクノアカデミー
学生募集**

平成22年4月、県立会津高等技術専門学校が「県立テクノアカデミー会津」に、県立浜高等技術専門学校が「県立テクノアカデミー浜」に生まれ変わります。

観光プロデュース学科と計測制御工学科の職業能力開発短期大学校を新設し、職業能力開発校にも電気配管設備科と機械技術科が新設されます。

平成22年度の学生を募集しますので、詳しくはお問い合わせください。

◆問い合わせ

テクノアカデミー郡山

☎024-944-1663

テクノアカデミー会津

☎024-1-27-3221

テクノアカデミー浜

☎0244-26-1555

**小売事業者の皆さんへ
「ストップ・ザ・レジ袋実施店」
参加登録制度**

福島県、県内市町村、消費者団体、大手スーパーマーケット事業者等で「福島県におけるレジ袋の削減に関する協定」の締結が行われました。

「循環型社会形成に向けた廃棄物減量化」、「地球温暖化対策（温室効果ガス削減）」、「石油資源の有効活用」などの観点から、6月1日から県内のスーパーマーケットで、レジ袋の無料配布中止の取り組みが開始されました。

小野町でもヨークベニマルの2店舗が7月1日から実施しています。

福島県はレジ袋削減運動の更なる拡大として、「ストップ・ザ・レジ袋実施店」の参加登録制度を始めました。制度の概要は次のとおりです。

●対象

「福島県において小売業に属する事業を行う店舗または事業者」で、今後、レジ袋無料配布中止の取り組みを行うこととする場合。また、既に自主的にレジ袋無料配布中止の取り組みを行っている場合。

●参加登録

参加登録を希望する場合、町を經由して福島県へ申し込みをします。

県は申込書を受理後、「実施店」として登録し、登録ステッカー（店頭掲示用）を交付します。また、県のホームページ等で公表します。

●取り組みの促進

実施店は消費者にレジ袋を無料で配布しないと、マイバッグ等の持参による環境にやさしい買物と呼びかけるなど、レジ袋削減を図る活動に努めます。



店頭掲示用登録ステッカー

●その他

実施店の申し込み内容に変更が生じる場合は、登録の変更をすることができません。また、登録の辞退も可能です。

◆問い合わせ

町民生活課
☎72-6933

**職場の労使
困りごと相談会**

福島県と福島県労働委員会では、皆さんの職場の中で起きている賃金や労働条件をめぐる労使間の困りごとについて、出張相談会を行います。

●日時

10月18日(日)
午前10時～午後3時

●場所

郡山市労働福祉会館
郡山市虎丸町7番7号

◆問い合わせ・相談

福島県労働委員会事務局
(福島県庁西庁舎8階)

☎024-521-7594
メール
labour-rc@pref.fukushima.jp

**職場のトラブル解決
サポートします**

人事労務管理の個別化、雇用形態の変化、昨年度後半以降の経済・雇用情勢の急速な悪化等により、職場におけるトラブル（紛争）が増加しています。

福島労働局では、県内全ての労働基準監督署内に「総合労働相談コーナー」を設置し、労働問題に関する相談を受け付けています。

個別労働関係紛争に関して援助を求められた場合には、労働局長の助言・指導や紛争調整委員会によるあっせんにより、解決に向けて無料でお手伝いをします。

職場でのトラブルにお悩みの方、トラブルの発生が心配な方、人事・労務などで疑問をお持ちの方は、お気軽にご相談ください。

◆問い合わせ・相談

福島労働局総合労働相談コーナー（女性相談員がいます）
☎024-536-4600
郡山総合労働相談コーナー
☎024-922-1380

2009小町ふれあいフェスタ開催!

【日時】 10月24日(土)午前9時～午後4時
10月25日(日)午前9時～午後3時

【場所】 小野運動公園

2009小町ふれあいフェスタを10月24日・25日の2日間小野運動公園で開催します。

幼児および小中学生の絵画・習字の作品展、菊花・盆栽・山野草展、農作物の品評会などを行います。また、地場製品の展示や販売もあります。

詳しくは、10月の新聞折込チラシをご覧ください。

出店を希望される方へ

小町ふれあいフェスタへの出店(展)を希望される方は、実行委員会事務局(企画商工課 ☎72-6939)までご連絡ください。

移動水族館がやってくる!

10/24(土)

アクアマリンふくしまの移動水族館「アクアラバン」。

アクアラバンには、色とりどりの熱帯魚が泳ぐ水槽や、福島県沿岸の生物(ヒトデ、ウニ、ナマコなど)に実際に触れることのできるタッチ水槽が搭載されています。

その移動水族館が、小町ふれあいフェスタにやってきます。見て触れて、ぜひご参加ください。

レトロカーを見に行こう!

10/25(日)

昔懐かしい車が大集合。クラシックカーやクラシックオートバイ、スーパーカーを展示します。

戦後の高度成長期、さまざまな車が生産され、当時の若者のあこがれとして強く記憶に残っている名車も数多く生まれました。そんな昔懐かしいレトロカーが、今年もたくさんやってきます。

◆問い合わせ 小町ふれあいフェスタ実行委員会(企画商工課内) ☎72-6939

休日当番のお医者さん

月 日	当 番 医	所 在 地	電話番号
9月20日(日)	石 塚 医 院	小 野 町	72-2161
21日(祝)	遠 藤 医 院	田村市(船引町)	85-2016
22日(休)	秋 元 医 院	田村市(船引町)	82-1514
23日(祝)	かみや内科クリニック	小 野 町	72-3212
	柏原クリニック(小児科のみ)	小 野 町	72-3540
27日(日)	雷 クリニッ ク	三 春 町	62-6333
10月4日(日)	さ い と う 医 院	小 野 町	72-2500
11日(日)	青 山 医 院	田村市(常葉町)	77-2015
12日(祝)	大 方 病 院	田村市(船引町)	82-1117
18日(日)	大 久 保 クリニッ ク	田村市(船引町)	82-2555
25日(日)	南東北病院大越診療所	田村市(大越町)	79-2121

* 電話確認の上、受診してください。

* 詳しい情報は、「福島県救急医療情報システム」の「休日当番医検索」をご覧ください。

<http://www.ftmis.pref.fukushima.jp>

* こども救急電話相談 毎日19時～翌朝8時 ☎024-521-3790

* 詳しい情報は、「こどもの救急についてのホームページ」をご覧ください。

<http://www.pref.fukushima.jp/imu/kodomokyuu/yuu/kodomokyuu/yuu.htm>



行事カレンダー (9月16日～10月15日)

月	日	行 事 名
9月	16日 (水)	1歳6か月児健診(受付13:00～13:15)母子健康センター 夏井第二小学校移動図書館(12:50～13:20) 窓口業務延長(19:00まで)
	17日 (木)	小学校陸上記録会(9:00～)多目的グラウンド
	18日 (金)	
	19日 (土)	あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター スケッチ講座・第4回(13:00～16:00)ふるさと文化の館
	20日 (日)	休日窓口業務実施日(8:30～17:30) 9か月児健診(受付13:00～14:00)柏原クリニック
	21日 (月)	●敬老の日 ●秋の全国交通安全運動(～30日)
	22日 (火)	●国民の休日
	23日 (水)	●秋分の日
	24日 (木)	窓口業務延長(19:00まで)
	25日 (金)	ヘルスアップ運動教室(13:30～15:30)多目的研修集会施設
	26日 (土)	第3回市町村対抗軟式野球大会 スケッチサークル(13:00～)ふるさと文化の館
	27日 (日)	
	28日 (月)	
	29日 (火)	あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター
30日 (水)	海洋センタープール クローズ ふるさと文化の館図書館館内整理日(休館) こころの相談室(13:00～15:00)母子健康センター 窓口業務延長(19:00まで)	
10月	1日 (木)	●交通事故ゼロ・歩行者優先の日 赤い羽根共同募金運動(～11月30日)
	2日 (金)	
	3日 (土)	竹久夢二展 大正ロマンの世界へ(～18日)ふるさと文化の館 あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター
	4日 (日)	
	5日 (月)	
	6日 (火)	あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター 離乳食教室(受付10:00～10:15)母子健康センター
	7日 (水)	3歳児健診(受付13:00～13:15)母子健康センター 窓口業務延長(19:00まで)
	8日 (木)	人権相談所開設(10:00～15:00)母子健康センター
	9日 (金)	ヘルスアップ運動教室(13:30～15:30)多目的研修集会施設
	10日 (土)	●目の愛護デー ●県民健康の日 あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター
	11日 (日)	
	12日 (月)	●体育の日
	13日 (火)	あそびの広場(9:30～11:30)子育て支援センター
	14日 (水)	●鉄道の日 献血 窓口業務延長(19:00まで)
	15日 (木)	●シルバー交通安全の日

サポートに感謝します!! “小野小町ふるさと応援寄付金” (ふるさと納税)の寄付状況

「小野小町ふるさと応援寄付金」に、申し込みをいただき小野町をサポートしていただいています。
ご協力ありがとうございます。
寄付金を納入いただき、広報紙への掲載承諾のあった方は次のとおりです。

松本 和雄さん
(茨城県・次世代育成支援のため)

◆問い合わせ

企画商工課 ☎72-6939

上水道加入者の 皆さんへ

7月に実施した水道水の水質検査の結果は次のとおりです。

試験項目	水質基準	試験結果
一般細菌	100CFU/ml以下	0CFU/ml
大腸菌	検出されないこと	検出せず
塩化物イオン	200mg/l以下	7.6mg/l
ジェオスミン	0.000001mg/以下	<0.000001mg/l
2-メチルイソボルネオール	0.000001mg/以下	<0.000001mg/l
有機物(TOC)	3mg/l以下	0.7mg/l
pH値	5.8～8.6	7.2
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5度以下	<1度
濁度	2度以下	<0.1度

◆問い合わせ

地域整備課 ☎72-6936

10月～11月は 地産地消月間です

福島県には、果物や野菜など自然豊かな大地で育ったたくさんの農林水産物があります。

地元のおいしい食材を、その地で味わうのが「地産地消」の醍醐味です。

10月～11月は実りの秋。この機会に実り豊かなふくしまを実感してみませんか。

福島県

英語サマースクールを行いました！



ダンスをしよう(児童クラブ)



歌を聞きました(小野新町小学校)

英語サマースクールを7月18日から8月6日までの期間に町内の各小学校で行いました。この事業は、夏休み期間に小学校を訪問し、子どもたちの語学力の向上と国際理解を深めることを目的として行っています。

今年度は、町の外国人社会教育指導員のグレゴリー先生と外国語指導助手のロバート先生に英語の指導をしていただきました。

各小学校の児童たちは、2人の先生と英会話をとおしてゲームや歌、スポーツなどを行い、楽しい時間を過ごしました。



英語で話をしてみよう(浮金小学校)



みんなで流しそうめん(夏井第二小学校)

お誕生おめでとう

氏名	父・母	行政区
村上 結那(ゆうな)	航・香織	仲 町
先崎 菜夏(ななつ)	利彦・千穂	谷津作
大方 栄実(えみ)	宣助・百合	飯豊上
吉田ななみ	豊・由起子	飯豊上
長谷川斗真(とうま)	耕造・美穂	浮 金
宗像みなみ	喜克・和江	夏 井

(7月届出分)

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	行政区
鈴木 茂 充	72	小野赤沼
蓬田 ミネ	86	皮籠石
先崎 武人	75	吉野辺
古川 天子	64	浮 金

(7月届出分)

※この欄は、プライバシー保護のため、届出の際に同意を得た方を記載しています。

町の人口

平成21年8月1日現在

人 口	11,437人(△11)
男	5,548人(△11)
女	5,889人 (0)
世帯数	3,752世帯(△1)

()内は前月との増減
福島県現住人口調査結果から

町税等納期のご案内

税 目	期別	納期限
国民健康保険税	3期	9月30日(水)
介護保険料	3期	
後期高齢者医療保険料	2期	

- 納め忘れのないように、ご確認ください。
- 納期内納入にご協力をお願いします。

あ と が き

夏の間も感染が広がっていた新型コロナウイルスエンザ。これから秋・冬へと季節が変わり、更なる感染の拡大が心配されています。

ウイルス感染を予防するためには、外出後に限らず、こまめに手洗い・うがいをすることが大切です。

手洗いは、石けんを使い15秒以上行い、洗った後は清潔なハンカチやタオルなどで水を十分に拭き取ると良いようです。

今月はシルバークウィーク(SW)と呼ばれる連休があり、出かける予定の方もいらっしゃるかと思います。

予防対策を万全にし、楽しい休日をお過ごしください。

(美)

※記事については、常用漢字・人名用漢字で記載しております。

この印刷物は、FSCの基準に従って認証された適切に管理された森からの木材を含んだ用紙で印刷されています。

